



ペーダー・セヴェリン・クロヤー 《ばら》1893年 油彩、カンヴァス スケーエン美術館 ©The Art Museums of Skagen

～国立西洋美術館 × トーキョーノーザンライツフェスティバル 2017 特別企画～

映画『マリー・クロヤー 愛と芸術に生きて』特別試写会 & 「スケーエン：デンマークの芸術家村」展講演会

2017年の日本・デンマーク外交関係樹立 150 周年を記念して、国立西洋美術館とトーキョーノーザンライツフェスティバルが、絵画と映画を通じて「スケーエン派」の魅力をご紹介します。デンマーク最北端、バルト海と北海にはさまれたユトランド半島の海辺の村スケーエン。19 世紀末、風光明媚なこの地に北欧各国から芸術家たちが集まり、後に「スケーエン派」とよばれる国際的な芸術家村へと発展を遂げました。

『マリー・クロヤー 愛と芸術に生きて』は、スケーエン派の中心人物であったペーダー・セヴェリン・クロヤーの絵のモデルであり、妻でもあった画家マリー・クロヤーがスケーエンで過ごした美しくも哀しい時を、名匠ビレ・アウグスト監督が描き出す日本未公開映画。この映画の特別試写会、及び「スケーエン：デンマークの芸術家村」展講演会を開催いたします。

映画『マリー・クロヤー 愛と芸術に生きて』上映
「スケーエン：デンマークの芸術家村」展講演
国立西洋美術館 村上博哉副館長

日時：1 月 28 日（土）開場 15:00 / 開演 15:30（終了予定 18:30）
場所：国立西洋美術館地下 2 階講堂 定員 130 名



映画『マリー・クロヤー 愛と芸術に生きて』

主催：国立西洋美術館、トーキョーノーザンライツフェスティバル実行委員会

このイベントに参加ご希望の方は下記フォームよりご応募ください。

＊定員に達し次第受付を終了します。 応募フォーム：www.tnlf.jp/201705.html

（お問い合わせ：office@tnlf.jp）

※国立西洋美術館は金・土曜日は 20 時まで開館

※1 月 28 日（土）は常設展無料観覧日です。世界遺産に登録されたル・コルビュジエ設計の本館もご覧いただけます。